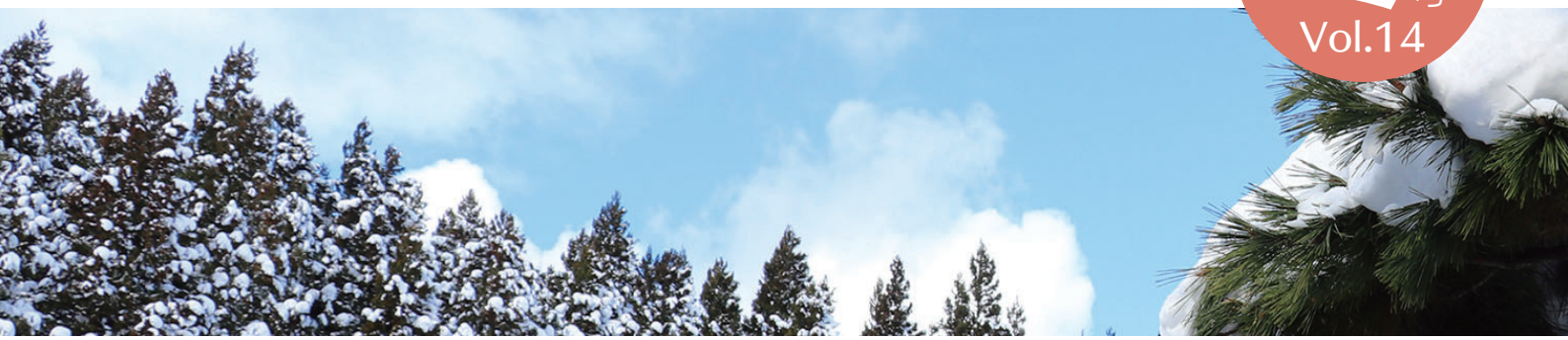
鳥海山
木のおもちゃ美術館
CHOKAISAN WOODEN TOY MUSEUM

ゆりほんじょう木育通信

2021年 冬号 Vol.14



TOPICS

鳥海山木のおもちゃ美術館

大雪と新型コロナ禍で迎えた2021年

寒波の襲来とともに 2021 年は幕を開け、その後の大雪は秋田県内にも大きな被害を及ぼしました。昨年は記録的な雪不足、そして今年は大雪と、3 度目の冬を迎える鳥海山木のおもちゃ美術館はこの極端な天候に対応しながら、来館するお客様の安全を第一に冬季間も開館しています。お客様には雪の影響で、由利高原鉄道が運休を余儀なくされる中でもご来館いただき、感謝しております。

また、時期を同じくして、11 都府県で 2 度目の緊急事態宣言が出され、秋田県内でも断続的に感染者が確認されています。大雪への対応、そして新型コロナウイルス感染症への対応と、スタッフ一同細心の注意を払いながら日々の業務を行っています。人の移動と流れが少なくなる冬季に、さらに新型コロナ禍が重なり、施設運営としては厳しい状況が続きますが、春の訪れと事態の収束を待ち望んでいます。

木造の校舎は隙間風で温まりにくく、さらに今年は定期的に換気を行っており、館内はとても寒く、感染症対策でスリッパの貸出も休止しておりますので、ご来館の際は防寒と上履きの持参をお願いいたします。

木々までもが雪に覆われた正門付近

正面入口前のポストもこの通り

FEATURE

「民具特別展示室」と「ゆきぐにの民具展示室」

市民ゾーンにある 2 つの展示室。かつての「ゆりの里郷土資料館」（由利本荘市西沢）に展示されていた貴重な展示物を、移設・展示しています。

「民具特別展示室」では由利地域の生活道具を中心に様々な道具が展示されています。室内には大型モニターが設置され、鮎川村西沢の佐藤太郎亮さんが撮影した貴重なフィルム映像が常時上映されています。さらに「ゆきぐにの民具展示室」では、雪国での暮らしをテーマに、生活道具類や農業・漁業の道具などが展示されており、写真やパネルとともに実際に使われた道具を間近でご覧いただけます。初めて見る物、懐かしい物が混在したちょっと不思議な空間。校舎の雰囲気もあいまって隠れた人気スポットとなっており、子どもだけではなく、大人の方にもゆっくり楽しんでいただけます。

イベントカレンダー

2月

●2/1（月）～ 2/6（土）
臨時休館

●2/7（日）
特別ワークショップ（岩城少年自然の家）

●2/28（日）
おもちゃアテンダント養成講座

3月

●3/7（日）
特別ワークショップ（岩城少年自然の家）

●3/19（金）
特別ワークショップ（佐々木琴）
ペーパークイリング＆ランチ

4月

●4/4（日）
特別ワークショップ（岩城少年自然の家）

●4/25（日）
あゆかわマルシェ

※日程・プログラムは変更になる場合がございます。詳しくはお問合せください。

鳥海山木のおもちゃ美術館
〒015-0363 秋田県由利本荘市町村字鳴瀬台65-1 旧鮎川小学校
URL http://chokaisan-wtm.jp
鳥海山木のおもちゃ美術館

発 行：特定非営利活動法人 由利本荘木育推進協会
〒015-0363 秋田県由利本荘市町村字鳴瀬台65-1
Tel 0184-74-9070 Fax 0184-74-9079
www.yurihonjo-mokuiku.jp info@yurihonjo-mokuiku.jp
発行日：2021年1月25日